

KTK ひゅうまん 京都

No 513 2019年8月号

編集／京都障害児者の生活と権利を守る連絡会 〒603-8324 京都市北区北野紅梅町85 弥生マンション内
編集発行責任者／池添 素 電話&FAX(075)465-4310 購読料 1部80円 年間購読料1,000円(送料実費)

- P.1 左大文字 つどめ
- P.2 常任委員会から 池添 素
- P.3 「優生思想」を考える 中村 暁
- P.4 車いす視点から社会を斬る 79 矢吹文敏
- P.5 日本国憲法に寄せる 井上吉郎
- P.6 ノアさんについて私が知っている二、三の事柄 和田 浩
- P.7 2+2=詩 赤富士文兼
- P.8 尊厳ある暮らしの保障 中野 加奈子
- P.9 背中を伸ばしてひとと一緒に歩む 54 すぎな
- P.10 視覚障害者のサークルめぐり 92 一谷 孝
- P.11 知っ得情報 松本 美津男
- P.12 ありがとうございます・催し案内

左大文字

「座右の銘」先生の座右の銘は何ですか？▲今年2月に開いてもらった私の退職を祝う会で、卒業生からこんな声があがった。これまで座右の銘などと意識することもなく、ゆきあたりばったり、流れに任せるように生きてきた私にとって、少しばかり戸惑う質問だった。そんなのあったっけ!!▲でも彼らに言わせれば、私はよく格言めいたことを言っただけで説教していたらしい。「つながる力みんなの力」とか「新しい秩序はカオスの中にある」とか「本当のことはいつも奥深くに隠れている」とか。学びを深めるための叱咤激励、思いつきのワンフレーズなのだが、彼らの記憶にはまだ残っていたらしい▲だから、私には芯なんかない、とがっかりさせるわけにはいかなかったのだが、でも、座右の銘とまでもいかずとも好んで使っている言葉もあって、それを紹介した。「海の鳥・空の魚」▲若くして鬼籍に入った作家・鷺沢萌の短編を集めた書名だ。誰もが思った通りの環境で生きていくわけでもない、むしろその逆の方がほとんどだ。でも、何かの手違いで海に落ちた鳥だって、空に放り投げられた魚だって、光輝くような瞬間だけあってあるに違いない、その後を生き抜く力になるような瞬間が、と作者は言う▲後日、この話を新聞コラムに書いたら、知人からこんな感想が届いた。思うようにいかないことばかりだけど、しよげるなってことだよ。生き辛い世の中だけど、諦めずに抗えてことかな。

つどめ



「マンタ」
渡辺あひる

常任委員会から

〈忘れたい〉

の歌声と、自身の口唇口蓋裂の

2016年7月26日から3障害をもち生まれ、整形を繰り返しながら、いまに至っている

か？あなたならどうする？」をライフヒストリーを語るYOU

テーマに、シンポジウムが開さんの声に、涙と感動が広がりました。音楽の道をあきらめず、

者施設「津久井やまゆり園」で、「鼻まがり」と言われたことを

入所者19人が殺害され、職員を歌にし、同じ障害の人達を励まし、誰もが生きていくだけで幸

含む27人が重軽傷を負った事件を、忘れたいことはもちろん、

根深い優生思想とますます広がる自己責任社会にNOの意思表示

示をする大切な集会でした。参加者は230人。元相模原市職員

の隅河内 司さんから、当時の状況や、その後の入所者に対して

の意思決定支援が行われていたことなどを聞くことができま

した。その場にかかわってきた人だからこの話でした。

豊かな声量とのびやかな声でもあてはまる現実と重ね合わ

せ、考え続けることや話し合い続けることの大切さを実感しました。

〈全障研大会は長野で〉

8月3、4日は第53回全国障害者問題研究会全国大会IN長野

野でした。無言館館主の窪島誠一郎さんのお話は、無言館に展

示されている戦没画学生の作品に秘められた、才能あふれる若

者の声なき声を伝える内容でした。多くの参加者、とりわけ若

者たちの心の中にも届いたことをうれしく感じました。私事で

すが、大会後に無言館まで足を延ばし、初めて、たくさんの未

来を奪われた画学生の作品に触れることができました。上田市

の緑深き山の中に建つこの場所からの発信は今こそ、もつと意

味があると感じながら京都に帰りました。

〈異常な暑さと台風〉

遅く来た夏は、猛暑、酷暑を乗り越えています。朝から温度

計は室内で32度をこえ、外を歩けば40度。体温をはるかに上回り、冷房や体調管理を怠っては生きていけない自然環境の中での暮らし

です。北海道でも高温が続く、冷房が十分ではない住宅環境で、F

Bからは悲鳴が聞こえてきます。と思えば、突然の雨、大粒の雨が

打ち付け、一瞬のうちに去っていくという繰り返しが続いています。

台風も、途切れることなく発生しています。逆らえない自然災害

だからこそ、政治や行政の手が届くことが必要です。大きな被害

が出ませんように。

〈新連載が始まりました〉

中村暁さんの、連載「優生思想」を考える」が始まりました。5回の予定です。

池添素(京障連事務局長)



「優生思想」を考える

① 小さな研究会のこと

2018年9月に発足した優生思想

ない」と謳いました¹。 成長政策は所期の目的を達成しえず、3不幸な状態を背負った児童遺

想を考える小さな会は、(少々申し訳

ないことに) 私にとっては、優生思想 母子保健対策懇話会が「母子保健 体障害児、4 社会的にめぐまれない

想をめぐる話を話す場でした。個人

年)で、「心身障害児の発生防止」「不 児 保育に欠ける児」と整理されてい

の資格で誰でも参加できる研究会と

幸な子を持つ家族の悲劇と、経済的 もを生まない運動が取り組まれ、兵

して、私ももちろん個人の立場で参

負担の解消」を謳っています。 庫県は羊水検査費用を県費で負担す

加しました。井上吉郎さん、池添素

71年に厚生省が障害児の発生予 する制度を創設しました。折しも、母

さんや大学教員、弁護士、医師も参

防プロジェクトを立ち上げ、今日の 親が重度の障害児を殺害したとされ

加しています。

出生前診断技術や遺伝カウンセリング する事件も起こり、「減刑嘆願運動」が

☆

グの基礎を築いたこと。さらに70年 起こり、青い芝の会の「反優生思想」

第1回会合では、相模原での殺傷

代には保健所に設置された「優生保 運動が展開されました。

事件や旧優生保護法下の強制不妊手

護相談所」で「優生結婚」の相談事 こうした歴史経緯を踏まえ、私は

術問題について、私の〈問題意識〉

業が開始されます。「母親学級指導者 個人として2つのことを探求したい

をメモにまとめて報告しました。

必携―母性編(改定版)では、優生 と提起しました。1つ、医学界はな

基礎的な資料として、旧優生保護

結婚相談の意義を「遺伝的な欠陥を ぜ優生思想を克服できないのか。2

法(1948年成立・52年改正)法文

持った子どもが生まれないことを目 つ、優生思想が日本に生き続ける背

を眺めてから、日本における優生思

想的とする」とあります。「不幸な子ど 景を知るために、社会運動史を掘り

想に基づく政策展開として、いくつ

もの生まれない施策―5か年のあゆ 下げる必要があるのではないかとい

かのトピックに触れました。

み―(71年)には、「不幸な子ども」 うことです。(中村暁・医療団体)

厚生省の人口問題審議会による

とは、「1生まれてくることを誰から

「人口資質向上対策に関する決議」

も希望されない児、人工妊娠中絶胎 と展開―家族計画から社会開発、家族政策

(62年)は「経済活動の担い手は人間

児、2生まれてくることを希望され へ(杉田菜穂著・大阪市立大学)

であり、体力、知力および精神力の

ながら不幸にして周産期に死亡する 障がい者制度改革推進本部ホームページ

優秀な人間に待つのでなければ「経

児流・死産児、新生児死亡、乳児死

車いす視点から社会を斬る!

矢吹 文敏 (日本自立生活センター)

男は死んだ

パーベキューもやった

真夏が始まった八月の初め、熱中

たこ焼きも焼いた

症の危険が非常に高まった日

再び運転もした

妻や子が見守る中で男は静かに

障害者グループにも出逢った

息を引き取った

バスケットボールもやった

そこそこ頑丈な男だったのに

それどころかチームの監督も引

人情に厚く、人の嘘っぽさを許さ

き受けた

なかった男なのに

障害者運動にも出会った

癌と闘い 抗がん剤と闘って

障害者になる前は

小さくなって男は死んだ

いや、障害者になった後にも

ある日ある時ある場所で

未だかつて会ったこともない人

長距離運転のトラック同士の正

予想もつかない行動をとる障害

面衝突で彼は意識を失った

者と出会った

ふと目を覚ました時、彼は障害者

聞き取りにくい言葉で話す言語

と呼ばれるようになっていた

障害の人とも出会った

彼は友人たちと浴びるほど酒を

身体の小さい結構口うるさい人

飲んだ

とも出会った

近所に怒られるほどの大音量で

全く目が見えないと言いながら

カラオケを歌った

まるで見えているのではないかと

競馬もやった

と自由に動き回る視覚障害者と

家族にも丁寧助言した

逝って行った

出会った

行政にも懸命に交渉した

耳が聞こえないと言いながら何

職場でも、仲間にも

事もなく運転する聴覚障害者と

隙あればダジャレをとばした

も出会った

ここぞとばかりにライバルの親

たった一つの言葉にこだわって

父ギャグに反応した

いつまでも何回も質問してくる

男はどこかナイーブだった

人とも出会った

男はなぜかメンタルに弱かった

男は戸惑った

ある年の紅白歌合戦の時

俺が言うのも何だけど さいつ

「千の風になって」が歌われた

らは一体何なんだ!

爆発的に全国的に歌われた

同じ障害者と言われながら な

男も歌った

ぜこれほどに違うのか

私も歌った

俺と同じ脊髄損傷者と言いなが

一九九八年から二〇一九年の夏

らなんでこんなに違うのか

までの間、たった二一年の付き合

男は泣いた

いとなってしまった

男は怒った

男は私よりも歳下だった

相談支援センターの職員として

男は私に何も言わずに死んで逝

も

った

彼は怒った

私も男に何も言う間もなかった

障害者本人に怒った

昨年も 一昨年も その前の年

家族に怒った

も

行政に怒った

男たちが去って逝った

障害者本人に優しく相談に乗っ

私にとつて大事な人たちが

た

私に断りもなく 私を置いて

家族にも丁寧助言した

逝って行った

日本国憲法に寄せる

憲法は、〈生命、自由及び幸福追求に対する国民の権利について、公共の福祉に反しない限り、立法その他の国政の上で、最大の尊重を必要とする〉としています。

ところが、自民党の憲法改正草案（12年4月）前文では、〈活力ある社会の発展と国民福祉の充実を図り〉として、〈活力ある社会の発展〉を国民目標にしています。つまり、〈活力ある社会の発展〉に「貢献」「役立つ」ことを国民目標としているわけで、そうではない人びとの存在（例えば障害者）を排除しています。

さらに「草案」13条では〈生命、自由及び幸福追求に対する国民の権利については、公益及び公の秩序に反しない限り〉として〈公益及び公の秩序〉を前面に立ててい

ますが、これは〈公益及び公の秩序〉に反しない限りで幸福追求を認めるというものです。

16年7月26日の相模原障害者施設殺傷事件の背後に、国民を選別する「明文改憲」の動きがあると僕は思うのです。

☆

僕も原告の一人だった「障害者自立支援法違憲訴訟」は、既述の憲法第13条を掲げた「憲法裁判」でもありました。障害を唯一の理由として、支援サービスの一割を強要する「応益負担」原則は、生存権や幸福追求権を定めた憲法に違反すると提訴しました。制度そのものが、障害者の生きる権利を奪うと批判し、すべての国民が等しく生きる権利を定めた25条（生存権）や13条（幸福追求の権利）、

14条（法の下での平等）などに違反すると考えたからです。訴訟は、障害者が憲法訴訟に立ちあがった珍しい事例であり、日本の障害者施策に大きな影響を与えました。

☆

憲法は「押しつけ憲法」論に包まれてきましたが（そのことの誤りはいまでは明確になっていまず）、先行する「大日本帝国憲法」（1889年公布、90年施行）

の制定過程での人々の関わりで落としてならないのは、「五日市憲法（いつかいちけんぽう）」と呼ばれる「私擬憲法」です。これは204カ条からなり、そのうち150条を基本的人権にあてており、権利保障に重きをおいたものです。五日市学芸講談会の千葉卓三郎が1881年に起草したものとされ、当時としては画期的な内容が含まれています。

美智子上皇后は、〈明治憲法の公布に先立ち、地域の小学校の教員、地主や農民が、寄り合い、討議を重ねて書き上げた民間の憲法草案で、基本的人権の尊重や教育の自由の保障及び教育を受ける義務、法の下での平等、更に言論の自由、信教の自由など、204条が書かれており、地方自治権等についても記されています〉と述べたことがあります。憲法は押しつけられたものでなく、人々がつくったものです。



ノアさんについて私が知っている 二、三の事柄

弁護士 和田浩

先日、事務所で朝刊を手にと 上げられたのは、ノアさんが、
ると、一枚の写真が目飛び込ん 障害者法制に関わる重要な問題
んできました。 に直面しているからです。

電車の車内を写したその写真

では、車椅子に座る男性と、そ こと、すなわち、公費でヘルパ
のヘルパーらしき方が隣り合っ ーを利用することが可能です。
ています。車椅子に座る男性は、 公費の支給量がしばしば問題に
ジョナさんの弟のノアさんで

す。 ノアさんは、ジョナさんと同 公費の支給量がしばしば問題に
じように難病を患っており、普 はなるのですが、それはさてお
段はヘルパーの介護を受けて日 き、ノアさんも普段はこのサー
常生活を送っています。ジョナ ビスを利用しています。

さんの連載漫画『ジョニーの燃 とくろが、現行の障害者総合
えよ裁判』にも描かれる精力的 支援法においては、障害を有す
DJとしての一面がある一方、 る方が経済活動を行う際のヘル
ノアさんは、社会福祉法人に所 パー費用は、公費支給の対象外
属し、相談員として稼働してい であると解釈されています。ノ
ます。

そんなノアさんが新聞に取り

アさんも、勤務時間や通勤時間
中は、公費によるヘルパーの利

問題意識が社会で急速に醸成さ
れていったことを、私は衝撃を

漫画のテーマは、これですね?!

用ができないのです。
朝刊の記事は、ノアさんを取
り上げて、こうした重度訪問介
護と就労をめぐる問題について
論ずるものでした。

この新聞記事が書かれたの
は、臨時国会の開会日の8月1
日。すなわち、重度の障害を有
する2人の議員が初登院する日
でした。重度訪問介護と就労を
めぐるこの問題が俄かに世に知
られるようになったのも、2人
の議員が誕生したおかげでし
う。

もって受け止めています。

実のところ、この問題は、昨
今生まれた新しい問題ではあり
ません。むしろ、障害当事者や
介護保障活動に取り組む弁護士
にとつては、古くから知られた
難問であったと言えるでしょ
う。それだけに、2人の議員の
誕生により、この難問に対する
自体が改められるべきでしょう。

☆

ジョナさん、車椅子裁判の次の



212 詩

「暑い季節の服」

どんなに涼しい格好をしても、

この時期にはたいして意味はないだろう。

湿気と暑気で織り上げられた分厚い布に、

否応なく全身を包まれるのだから。

蒸し暑さという名前の不快な服を、

みんなが無理やり着せられている。

入道雲の消え去った空の下、吹きだした秋風のハサミが、

このいまましい布きれをばらばらにしてくれるその時まで、

暑い暑い日々は続くのだ。



「夢の中のようない瞬」

初夏の夕方。

日の光は柔らかく、暑くもなく寒くもない。

長くなった影の中、吹いていく風は涼しい。

緑の木立の上、空はまだ青くて、

なのに夕暮れに照らされた雲は

ほんのりと薄紅色に染まっている。

どこか現実味が薄いほどに心地よくて、

いつもいつまでもこの中にいたいと思うけど、

夢が覚めるように、

これが現実だと証明するように、

すべては変わる。

日はどんどん落ちて辺りは暗くなり、

夜気は肌寒く、それをまとう風は冷たく。

明々と寂しげに見える街灯にせかされるように、

心地よい世界から追いだされた僕は

家路を急ぐ。



「頼りない光」
暗闇の中に明かりがたくさん浮かんでいる。
ぼんやりしたものはつきりしたもの。
大きなもの小さなもの。
強いもの弱いもの。赤いもの青いもの。
いろんな明かりが光っていて、
いろんな光が暗闇を照らしていて
でも暗闇をすべて消し去るような明かりなんて
存在しないから、
結局僕のゆく道はろくに見えはしないのだ。

背中を伸ばしついでに一緒に歩む

すぎな（訪問看護師）

54 言葉

「あんだ。後ろにおばあさんが付いてはるで。」そう突然言われて、相手の顔をまじまじとみていたら、さらに「さっき来た、あの男の人には、鎧を着た人が付いてはった。」訪問して体調を確認し、血圧を測り終えたのでこれから薬を準備しようとしていた時だった。確かに私が来る前に、銀行員と思われる男性が訪ねておられた。入れ違いに帰っていかれた方のことだと思っ

が、「ちょっと、Aさん、『付いてる』って、何のこと？」と聴いても、Aさんにはやっと笑って、「見えてるんやで。」というばかり。

☆
Aさんは、認知症があり一人暮らしの生活がおぼつかなくな

も飲めていないため、体調が悪化し訪問看護が開始になった。元々、近所の方からは、少し世間離れしたところがある人という評判だったようで、Aさんの生活が破たんしかけているのを知りながら、誰も何か手助けを買って出るものではなく恐々遠巻きに眺めているだけだったように

って、食事がきちんととれず薬を服用できず、体調が悪化し訪問看護が開始になった。元々、近所の方からは、少し世間離れしたところがある人という評判だったようで、Aさんの生活が破たんしかけているのを知りながら、誰も何か手助けを買って出るものではなく恐々遠巻きに眺めているだけだったように



中の料理番をやっていた」とか、「素晴らしい家系の末裔」などととても信じられないような答えが返ってくるだけで、つかみどころが全くない。Aさんは亡くなるまで、何度聞いてもその都度違う夢のような経歴を私たちに語り続けていた。

言葉には力があって、良い言葉を使っているとその言葉が自分に帰ってくる。逆に悪い言葉を言っていると、その言葉通りのことが自分に起こってしまうという。もしかすると、Aさんは夢見たことが本当になることを願って、言い続けていたのかもしれない。

☆
「いつも、良くしてくれているから、あんだのために祈ってあげよう。」よくわからないことを言って、仏壇に向かって一心に何か唱え始めた。仏壇といっ

ても、壁際のタンスの上にAさんにも誰のものかもわからないお位牌が並んでいるだけのコーナー

☆
実はこの部屋に住むまでのAさんの経歴は、誰にもよくわかっていない。本人に聞いても「宮

視覚障害者の

サークルめぐり(92)

クラブ員の思い

川柳サロンは、毎月第4水曜日午後、京都ライトハウス研修室で活動しています。前後30分間ずつ自由サロンの時間を設けています。

執筆者に伺うと、15年前まで「着物のお医者さんの仕事」と前置きしながら「着物のリフォーム、紋入りなど着物に関する様々な仕事をしていた」とおっしゃっていました。視力がだんだん落ちてきて、その仕事から離れざるを得なくなりました。京都ライトハウスの鳥居寮で歩行訓練を受け、弱視である眼を大切に、川柳を生き甲斐の一つにしているとのこと。

生き甲斐として続けたい川柳

(榎本剛)

私が中途失明したのは、平成15年1月でした。失意の中、ライトハウスから船岡老人クラブ(現在の長寿サロン)があることを教え

てもらい、川柳サロン「ほほえみ会」を見学しました。指導者の奥山晴生先生の話術が落語のような語り口で楽しくなり、川柳にはまりました。他のクラブも何度か参加しましたが、川柳だけを今も続けています。

常にラジオのぼやき川柳も聴

いています。大西泰代の川柳教室

で「何が何して何とやら」という

句は単なる報告だけで、聞き手に

とっては「そうですか」としか言

いようが無いと言われます。この

ような選評は、川柳を作る時の基

礎的な力となります。奥山先生も

「川柳は出来るだけ語句を省く

のが大事」とおっしゃっています

す。また、「五・七・五の十七文

字なので、あれもこれも入れると

読み手に伝わらないのです。意味

重ねなど、無駄をそぎ落とすこと

が肝心です」「助詞のて、に、を、

はを交えることで、意味がコロッ

と変わる」と強くおっしゃいま

す。「上五、中七、下五のうち、

特に下五は読み手に想像を膨らませ、余韻を残すのが大切」ともおっしゃいました。中々奥の深い文芸に、ますますのめり込んでしま

う今日この頃です。

「ほほえみ会」のメンバーで、

高野さん親子が南部アイセスター

で川柳教室の選者をされていて、

「にぎやかしに来て」とのお誘い

にのり、月一度の勉強をさせてい

ただいています。その上、「宇治川

柳会番茶」にも誘われ、初句会に

参加して12打数8安打という嬉し

い出来事もありました。句会では、

選ばれたら「抜かれてた」と言い、

外れたら「没」と言っているよう

です。川柳サロンは、長い間、奥

山先生にご指導いただきました

が、家庭の事情でお休みになり、

その間、ルームボランティアをさ

れていた山本早苗さんに選者とし

て引き続き指導していただいでい

ます。山本さんも、ラジオや新聞

に投句して、詠まれることが多く

なりました。私もますます上五、

中七、下五と指折り数えて、毎日「脳トレにいかん」と今後の生き甲斐にして続けたいと思っています。

今までの川柳の中で、私が気に入った数句を並べてみます。

○はお題です。

(狭い)

葬式で

ばったり世間

狭いなあ

(力)

妻からの

遠心力で

泳がされ

(明るい)

見えずとも

隠らしてくれる

昼の日

(時間)

ロスタイム

勝ってる時の

長い事

ネット利用料の障害者割引

松本 美津男

7年前、障害者割引を実施しているプロバイダーは一つだけでしたが、少しだけ増えていましたので簡単に紹介します。

エディオンネット

身体障害者手帳1級、2級または3級の交付を受けている場合、フレッツプラン（光）の月額利用料を800円割引（税抜き）

〈問合せ〉0120-12-9909(無料)

QQ

身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳、特定疾患医療受給者証、特定疾患登録者証のいずれかを持っていると

「UQ Flat ツープラス ギガ放題（2年／3年）ハート割」「UQ Flat ツープラス（2年／3年／4年）ハート割」「UQ Flat 年間パスポート ハート割」という少し安いプランが利用できる。

〈問合せ〉0120-959-001(無料)

J:COM

次のいずれかを持っている本人または本人と同居し扶養されている家族は「J:COM NET 320M コース★1」と「J:COM NET 120M コース」が半額になる。

○身体障害者手帳…1級、2級 ○療育手帳…最重度、重度、

中度 ○精神障害者保健福祉手帳…1級

〈問合せ〉0120-999-000(無料)



あなたもぜひ 仲間に

サロン・サークル・地域活動展開中
生活支援スタッフ(資格不要)募集中
介護職員(資格要)募集中

ひとりぼっちの高齢者をなくそう
元気な高齢者はもっと元気に

「よろず相談」承ります(随時)



あなたも支える存在に

京都市北区紫野東野町1-5
電話075-432-3636

命の平等をかけた、 無差別平等の医療と 福祉の実現をめざす

働くひとびとの医療機関です

看護師・薬剤師・医師や医療技術者を

目指す方をご紹介ください



京都民主医療機関連合会

〒615-0004 京都市右京区西院下花田町21-3 春日ビル4階

TEL 075-314-5011(代) FAX 075-314-5017

Home Page <http://www.kyoto-min-iren.org>

e-mail: info@kyoto-min-iren.org

ありがとうございます

■**年会費**井上美紀・坂本正伸・第一法律事務所・京都府生活協同組合連合会・粟飯原利弘・宮本茂樹・野谷あい子・石黒憲一・澤月子・坪井道雄・竹井登志郎・小林賢一・関佳子・松本義朗・木下憲二・辻司郎・三宅善昭・芦田賀寿夫・榊明美・石川観世・藤木信子・西村清忠・福島利夫・岡部三雄・西野美幸・菅令子・大山秀子・日下部九州男・水口武夫・瀧本正史・山崎美紀子・浅野孝子・高木信義・谷口良子・中嶋良子・松尾英巳・松尾道子・石野清子・川井祐次

■**寄付**矢吹文敏・中田ひさ子

(敬略 2019/8/5)

■**2019 京都ピースライブ** 日時：8月31日(土) 13時～(12時半開場) 場所：京都教育文化センターホール 内容：松元ヒロ、高石ともや、ジュスカ・グランパール、川口真由美、雑花塾などのパフォーマンス
入場料：3500円(前売り3000円)、障害者・高校生1500円 問合せ：2019 京都ピースライブ実行委 090-7363-6015)

■**加藤周一生誕百年記念シンポジウム**
日時：9月23日(月・祝) 9:30～18:30 場所：立命館大学以学館1号ホール(定員370名) 内容：生誕百年記念企画として「加藤周一を21世紀に引き継ぐために」を開催。講演は、奈良勝司(広島大学・近代日本史)「近代日本の対外観と西洋理解」、孫歌(中国社会科学院・戦後日本思想史)「対談における加藤周一」、池澤夏樹(作家)「『日本文学史序説』を読む」、李成市(早稲田大学、東アジア古代史)「韓国から見た雑種文化論—一つの例として」の4つ。パネルディスカッションは樋口陽一(日本学士院会員・憲法学)、林慶澤(韓国・全北大学・文化人類学)、王中忱(中国・清華大学・日中比較文化論)が登壇して、小関素明(立命館大学・近代日

本思想史)が司会を務め、「雑種文化論と韓国・中国・日本」という主題で議論。入場料無料・申込不要 問合せ：465-8255 (加藤周一思想研究センター)

■**放課後デイサービスの実践を豊かに**
日時：9月29日(日) 13:30～16:00 場所：京都教育大学A1講義室 内容：講義「選ぶ力・決める力・待つ力を育てるために」池添素さん(福祉広場理事長)・実践報告など 資料代：500円 問合せ：644-8206(丸山)

■**世界報道写真展 2019-WORLD PRESS PHOTO 19-76億の目撃者たち** 日時：10月7日(月)～10月31日(木) 場所：立命館大学国際平和ミュージアム 内容：世界報道写真コンテストの受賞作を紹介する。129の国と地域から4738人のフォトグラファーが参加し、78801点の応募があった。「スポットニュース」の部では、ジョン・ムーアがメキシコとアメリカの国境で、母親の取り調べ中に泣き叫ぶホンジュラスの少女を捉え、「一般ニュース」の部では、サウジアラビアのカシヨギ記者が行方不明になった事件で、サウジの総領事館に押し寄せる報道陣の姿を写している。地球上で「いま」起きていることを伝える写真の数々を紹介。観覧料：500円 問合せ：465-8151(平和ミュージアム)

■**宮沢賢治と日蓮展** 日時：～2020年2月16日(日) 場所：京都佛立ミュージアム(北野天満宮前) 内容：宮沢賢治の思想の基礎に日蓮聖人の教学があること、またその教学の作品への影響を解き明かし、さらに賢治を通して日蓮聖人の生涯・思想を示す。無料 問合せ：288-3344(佛立ミュージアム)